

平成23(2011)年度 入学者選抜に関する要項

下関市立大学のアドミッションポリシー

下関市立大学の入学者選抜について	1
1 入学定員	1
2 募集人員	1
3 入学者選抜方法	1
4 推薦入学	
◆全国推薦	2
◆地域推薦	2～3
5 特別選抜	
◆帰国子女特別選抜	4
◆社会人特別選抜	4～5
◆中国引揚者等子女特別選抜	5
6 外国人留学生選抜(定員外)	6
7 一般選抜	
◆前期日程	7～8
◆公立大学中期日程	9～10
8 第3年次編入学選抜	11
9 入学時納入金について	11
10 平成23(2011)年度学生募集要項の請求方法	12



〒751-8510 下関市大学町二丁目1番1号
TEL (083) 252-0289
FAX (083) 252-8099
<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>
e-mail nyugaku@shimonoseki-cu.ac.jp

本学のアドミッション・ポリシー

1 教育理念・目標

下関市立大学は、学生の「学ぶ力」を高めつつ、地域に根ざし、東アジアを中心に広く世界に目を向けた教育を実践することによって、現代社会に適応しうる創造的で教養豊かな高度職業人の育成を目標としています。

2 求める学生像

- (1) 下関市立大学の教育理念と目標を十分に理解している
- (2) 社会の多様な問題に関心をもっている
- (3) 主体的に学ぼうとする意欲をもっている
- (4) 個性的でチャレンジ精神に富んでいる

3 各学科のアドミッションポリシー

経済学科は、現代の経済社会への理解を深め、国内外の、さらには国内の地域・地方が抱えるさまざまな問題に的確に対応しうる創造的な経済人の育成を目指しています。今日、われわれを取り巻く国内外の環境は大きく変貌しつつあり、さまざまな問題が生じています。本学科は、現代社会が当面する社会的、経済的諸問題を学問的に学ぶための基礎学力を備え、さらにそれらの問題の解決に向けて積極的に関与していこうとする意欲を持った学生を求めています。

国際商学科は、商学、経営学、会計学に関する専門知識ばかりか、東アジアを中心とする国際交流に適応しうる豊かな国際感覚や、企業等の経営や社会生活の上で不可欠な情報処理能力を身につけた職業人の育成を目指しています。本学科は、そのような人材の育成のために、現代におけるビジネスの世界に興味を持ち、語学能力や数的処理能力などに関する基礎学力を備えた学生を求めています。

公共マネジメント学科では、経済学、経営学を中心とした社会科学の知識を基盤にしながら、企業、行政、非営利組織における公共性と関係性の構築という課題に迫り、社会の様々なポジションにおいて、地域活性化等の公共的な課題に取り組むことができる人材、すなわちマネジメント能力を身につけた行政人、公共感覚を持った企業人、戦略思考の非営利組織人、調整能力をもったコーディネーター等を送り出すことを目指します。社会が抱える課題に広く関心を持ち、既成概念にとらわれない柔軟な思考と分け隔てなく様々な人とコミュニケーションしようとする、公共性を意識した学生を求めます。

4 入試システム・入試問題

- (1) 推薦入試では、高等学校生活で学業やクラブ活動などをまじめに取り組んできた学生を求めており、個別学力試験は小論文だけを課し、論理性や表現力が備わった学生であるかどうかを確認します。
- (2) 個性的な学生に門戸を開くため、大学入試センター試験では得意科目の得点比重を高めるシステムを採用しています(国際商学科は、国際化に対応した人材の育成をめざしているため、前期日程入試を受ける場合、センター試験に外国語を課しています)。
- (3) 前期日程入試は、論理性に富み、個性的で独創的な考えをもった学生を受け入れるため、個別学力試験は小論文だけを課しています。
- (4) 中期日程入試では、英語の基礎学力をもった学生を受け入れるため、個別学力試験で英語を課しています。

下関市立大学の入学者選抜について

平成23(2011)年度下関市立大学の入学者選抜は、推薦入学（全国・地域）、特別選抜（帰国子女・社会人・中国引揚者等子女・外国人留学生）・一般選抜（前期日程・公立大学中期日程）及び第3年次編入学選抜により実施します。

1 入学定員

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学定員
経済学部	経 済 学 科	195名	10名
	国 際 商 学 科	195名	10名
	公共マネジメント学科	60名	—
合 計		450名	20名

(注)外国人留学生は定員外。

2 募集人員

	推 薦 入 学			一 般 選 抜	
	全 国	地 域		前 期 日 程	公 立 大 学 中 期 日 程
		A推薦	B推薦		
経 済 学 科	27名	29名		52名	83名
国 際 商 学 科	27名	29名		52名	83名
公共マネジメント学科	7名	8名		16名	27名

※公共マネジメント学科の地域推薦はB推薦のみ実施

	特 別 選 抜			外 国 人 留 学 生	第 3 年 次 編 入 学
	帰 国 子 女	社 会 人	中 国 引 揚 者		
経 済 学 科	2名	2名	若干名	若干名	10名
国 際 商 学 科	2名	2名	若干名	若干名	10名
公共マネジメント学科	1名	1名	若干名	若干名	—

※公共マネジメント学科は第3年次編入学選抜を実施致しません

3 入学者選抜方法

		平成23年度大学 入試センター試験	個 別 学 力 検 査 等			欠員補充 (追加合格)
			小論文	外国語	面 接	
推薦入学	全 国		○			
	地 域	A推薦			○	
		B推薦		○		
特別選抜	帰 国 子 女		○		○	
	社 会 人		○		○	
	中国引揚者等子女		○		○	
外国人留学生選抜			○		○	
一般選抜	前 期 日 程	○	○			○
	公立大学中期日程	○		○		○
第3年次編入学			○		○	

(注) (1) ○印は必要であるか、実施することを示します。

(2) 実技試験は実施しません。

(3) 2段階選抜は実施しません。

4 推 薦 入 学

◆ 全国推薦

- 1 募集人員 経済学科 27名 国際商学科 27名 公共マネジメント学科 7名
- 2 選抜期日 平成 22(2010)年11月20日(土)
- 3 試験場 下関市立大学 下関市大学町二丁目1番1号
- 4 出願期間 平成 22(2010)年11月4日(木)～11月11日(木)(午後5時必着)
- 5 出願方法 高等学校でとりまとめ、本学入試班窓口へ直接提出するか(午前9時～午後5時、土・日曜日を除く)、あるいは書留速達により郵送のこと
- 6 選抜方法 出願書類及び小論文による総合評価
- 7 推薦人員 <経済学科・国際商学科>1校あたり各学科2名以内
<公共マネジメント学科>1校あたり1名以内
- 8 出願要件 次の①②③に該当する者とする。(ただし、地域推薦の出願資格者を除く)
①高等学校等*を平成 22(2010)年4月1日から平成 23(2011)年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者
②調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者、又はそれと同等の学力を持ち、学校長が特に推薦する者
③合格した場合入学を確約できる者
*「高等学校等」とは高等学校、中等教育学校及び大学入学資格を付与された高等専修学校等をいう。
- 9 合格発表 平成 22(2010)年11月29日(月)午前10時

◆ 地域推薦

【A推薦】と【B推薦】の2方式で選抜を行う。

- 1 募集人員 【A推薦】【B推薦】併せて
経済学科 29名 国際商学科 29名 公共マネジメント学科 8名
- 2 選抜期日 平成 22(2010)年11月20日(土)
- 3 試験場 下関市立大学 下関市大学町二丁目1番1号
- 4 出願期間 平成 22(2010)年11月4日(木)～11月11日(木)(午後5時必着)
- 5 出願方法 高等学校でとりまとめ、本学入試班窓口へ直接提出するか(午前9時～午後5時、土・日曜日を除く)、あるいは書留速達により郵送のこと
- 6 選抜方法 【A推薦】調査書、学校長の推薦書、志願理由書、面接による総合評価
【B推薦】出願書類及び小論文による総合評価
- 7 対象校 ①下関市及び山陽小野田市に所在する高等学校等
②下関市及び山陽小野田市以外に所在する高等学校等で、本人又は扶養者が平成 22(2010)年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票によって行う)が在籍している学校
- 8 推薦人員 【A推薦】地域推薦対象校のうち、直近の1年(平成 22年度入試)を含まない過去3年間(平成 19～21年度入試)の推薦入試合格実績が以下の要件のいずれかを満たす学校から経済学科・国際商学科ともに1名以内とする。
(1)過去3年間の合計で合格者を6名以上出していること
(2)過去3年間毎年少なくとも1名の合格者を出していること
※平成 23年度～26年度入試までの間は、公共マネジメント学科のA推薦は実施しないものとする。

【B推薦】 <経済学科・国際商学科>対象校①は、1校あたり各学科とも当該学校の3年生の入学時学年定員の5%以内とする。対象校②は、1校あたり各学科とも4名以内とする。ただし、【A推薦】で出願した場合はその数を控除する。
<公共マネジメント学科>1校あたり2名以内

9 出願要件

【A推薦】 次の(1)(2)(3)に該当する者とする。(ただし、全国推薦の出願資格者を除く)

(1)対象校①を平成22(2010)年4月1日から平成23(2011)年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者

あるいは対象校②を平成22(2010)年4月1日から平成23(2011)年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者で、本人又は扶養者が平成22(2010)年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う)

(2)調査書の全体の評定平均値が4.2以上で、特に優秀※であるとして学校長が推薦する者

(3)合格した場合入学を確約できる者

※「特に優秀」とは、

①1つ、あるいはいくつかの学業にきわめて優れている

②本学の指定する資格(下関市立大学履修規程第15条※に準拠)を取得した

③生徒会・課外活動等で顕著な成果を上げた

等、在学中に推薦に値する成果を上げたことをいう。

※ 下関市立大学履修規程第15条

ア 実用英語技能検定試験(英検)、2級以上(2級、準1級、1級)

イ Test of English as a Foreign Language (TOEFL)、Internet Based Testing (iBT) 59点以上、Paper Based Testing 497点以上、Institutional Testing Program (ITP) 497点以上

ウ Test of English for International Communication (TOEIC)、公開テスト600点以上、I P 600点以上

エ 中国語検定試験(中検)、3級以上(3級、2級、準1級、1級)

オ 漢語水平考試(HSK)、5級以上(5級、6級)又は会話試験中級口試以上(中級口試、上級口試)

カ 「ハングル」能力検定試験、3級以上(3級、準2級、2級、1級)

キ 韓国語能力試験、3級以上(3級、4級、5級、6級)

ク 基本情報技術者試験(FE)、合格

ケ 応用情報技術者試験(AP)、合格

コ 簿記検定(日本商工会議所)、2級以上(2級、1級)

サ 国際連合公用語英語検定(国連英検)、C級以上(C級、B級、A級、特A級)

【B推薦】 次の(1)(2)(3)に該当する者とする。(ただし、全国推薦の出願資格者を除く)

(1)対象校①を平成22(2010)年4月1日から平成23(2011)年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者

あるいは対象校②を平成22(2010)年4月1日から平成23(2011)年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者で、本人又は扶養者が平成22(2010)年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う)

(2)調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者

(3)合格した場合入学を確約できる者

10 合格発表 平成22(2010)年11月29日(月)午前10時

5 特別選抜

◆ 帰国子女特別選抜

- 1 募集人員 経済学科 2名 国際商学科 2名 公共マネジメント学科 1名
- 2 選抜期日 平成 22(2010)年 1 月 20 日 (土)
- 3 試験場 下関市立大学 下関市大学町二丁目 1 番 1 号
- 4 出願期間 平成 22(2010)年 1 月 4 日 (木) ~ 1 月 11 日 (木) (午後 5 時必着)
- 5 出願方法 窓口 (午前 9 時~午後 5 時、土、日曜日を除く)、又は書留速達による郵送
- 6 選抜方法 出願書類、小論文 (日本語による) 及び面接による総合評価
- 7 出願要件 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当するものとする。
 - ①外国において、学校教育における 1 2 年の課程 (日本における通常の課程による学校教育の期間を含む) を平成 21(2009)年 4 月 1 日から平成 23(2011)年 3 月 31 日までに卒業 (修了) した者及び卒業 (修了) 見込みの者*。さらに、外国において最終の学年を含めて 2 年以上継続して学校教育を受けているもの、又は外国での教育歴が 9 年をこえるもの
 - ②外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成 21(2009)年又は平成 22(2010)年に授与され、平成 23(2011)年 3 月 31 日までに満 18 歳に達する者
 - ③ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格又はフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成 21(2009)年又は平成 22(2010)年に取得し、平成 23(2011)年 3 月 31 日までに満 18 歳に達する者
 - ④その他本学において、上記①~③と同等であると認められた者

* 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。
- 8 合格発表 平成 22(2010)年 1 月 29 日 (月) 午前 10 時

◆ 社会人特別選抜

- 1 募集人員 経済学科 2名 国際商学科 2名 公共マネジメント学科 1名
- 2 選抜期日 平成 22(2010)年 1 月 20 日 (土)
- 3 試験場 下関市立大学 下関市大学町二丁目 1 番 1 号
- 4 出願期間 平成 22(2010)年 1 月 4 日 (木) ~ 1 月 11 日 (木) (午後 5 時必着)
- 5 出願方法 窓口 (午前 9 時~午後 5 時、土・日曜日を除く)、又は書留速達による郵送
- 6 選抜方法 出願書類、小論文及び面接による総合評価
- 7 出願要件 平成 23(2011)年 3 月 31 日までに満 23 歳に達し、社会人の経験を 5 年以上*有する者で、次のいずれかに該当するものとする。
 - ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - ②通常の課程による 1 2 年の学校教育を修了した者
 - ③外国において学校教育における 1 2 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ⑤文部科学大臣の指定した者

- ⑥高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- ⑦その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

*定時制・夜間・通信制以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めない。

8 合格発表 平成 22(2010)年 1 月 2 9 日（月）午前 1 0 時

◆ 中国引揚者等子女特別選抜

- 1 募集人員 経済学科 若干名 国際商学科 若干名 公共マネジメント学科 若干名
 - 2 選抜期日 平成 23(2011)年 1 月 2 2 日（土）
 - 3 試験場 下関市立大学 下関市大学町二丁目 1 番 1 号
 - 4 出願期間 平成 22(2010)年 1 月 2 4 日（水）～ 1 2 月 3 日（金）（午後 5 時必着）
 - 5 出願方法 窓口（午前 9 時～午後 5 時、土、日曜日を除く）、又は書留速達による郵送
 - 6 選抜方法 出願書類、小論文（日本語による）及び面接による総合評価
 - 7 出願要件 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であつて、保護者が中国等からの引揚者であり、終戦前（昭和 20 年 9 月 2 日以前をいう）から引き続き中国等に居住していた者（当該者を親として終戦後中国等において出生した者を含む）で、終戦後初めて永住の目的をもって帰国し、日本国へ引き揚げ後、原則として 9 年以下である者のうち次のいずれかに該当するものとする。
 - ①高等学校若しくは、中等教育学校を卒業した者、及び平成 23(2011)年 3 月卒業見込みの者
 - ②通常の課程による 1 2 年の学校教育を修了した者、及び平成 23(2011)年 3 月修了見込みの者
 - ③外国において、学校教育における 1 2 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、及び平成 23(2011)年 3 月 3 1 日までにこれに該当する見込みのもの
 - ④文部科学大臣の指定した者及び平成 23(2011)年 3 月 3 1 日までにこれに該当する見込みの者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び平成 23(2011)年 3 月 3 1 日までにこれに該当する見込みの者で平成 23(2011)年 3 月 3 1 日までに満 1 8 歳に達するもの（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - ⑥その他本学において、上記①～⑤と同等であると認められた者
- 8 合格発表 平成 23(2011)年 1 月 2 8 日（金）午前 1 0 時

6 外国人留学生選抜（定員外）

- 1 募集人員 経済学科 若干名 国際商学科 若干名 公共マネジメント学科 若干名
- 2 選抜期日 平成 23(2011)年 1 月 22 日（土）
- 3 試験場 下関市立大学 下関市大学町二丁目 1 番 1 号
- 4 出願期間 平成 22(2010)年 1 月 24 日（水）～1 月 31 日（金）（午後 5 時必着）
- 5 出願方法 窓口（午前 9 時～午後 5 時、土・日曜日を除く）、又は書留速達による郵送
- 6 選抜方法 出願書類、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験「日本語」*の成績、小論文（日本語による）及び面接による総合評価
- 7 出願要件 日本国籍を有しない者で、次の 1)と 2)に該当するものとする。
 - 1) 次のいずれかに該当する者
 - ①外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 23(2011)年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成 23(2011)年 3 月 31 日までに満 18 歳に達するもの
 - ③ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格又はフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成 23(2011)年 3 月 31 日までに満 18 歳に達するもの
 - ④その他本学において、上記①～③と同等であると認められた者
 - 2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験「日本語」*を受験している者
*日本留学試験「日本語」については、平成 21・22(2009・2010)年度（両年度とも 6 月・11 月に実施）の計 4 回のうち、いずれの受験も可。国外での実施については、独立行政法人日本学生支援機構へ直接問い合わせること。
- 8 合格発表 平成 23(2011)年 1 月 28 日（金）午前 10 時

7 一般選抜

◆ 前期日程

- 1 募集人員 経済学科 52名 国際商学科 52名 公共マネジメント学科 16名
 2 選抜期日 平成23(2011)年2月25日(金)
 3 試験場 下関試験場・大阪試験場・広島試験場
 4 出願期間 平成23(2011)年1月24日(月)～2月2日(水)(2月2日消印有効)
 5 出願方法 書留速達による郵送
 6 選抜方法 平成23年度大学入試センター試験及び個別学力検査

学科名	大学入試センター試験利用教科・科目名		配点等	配点合計			
	教科	科目名等					
経済学科・公共マネジメント学科	㊦	外国語 「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」 } から1	㊦200	500 ㊦㊧㊨の中から2つ採用し、得点の高いものを300点満点に換算、次に高いものを200点満点として採用する	800		
	㊩	国語 「国語」	㊩200				
	㊰	地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 } から1			100	㊰200 ※100点満点科目を2科目採用して200点満点とする
		公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 } から1			100	
		数学①	「数学I」 「数学I・数学A」 } から1			100	
		数学②	「数学II」「数学II・数学B」 「工業数理基礎」 「簿記・会計」「情報関係基礎」 } から1			100	
		理科①	「理科総合B」「生物I」 } から1			100	
		理科②	「理科総合A」「化学I」 } から1			100	
		理科③	「物理I」「地学I」 } から1			100	
	個別学力検査	小論文				300	

	教科	科目名等	配点等	合計			
国際商学科		外国語 「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」 } から1 【必須】	300 ※200点満点を300点満点に換算する	500 外国語 【必須】 300点満点と、㊦㊧の中で得点の高いものを200点満点として採用する	800		
	㊦	国語 「国語」	㊦200				
	㊱	地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 } から1			100	㊱200 ※100点満点科目を2科目採用して200点満点とする
		公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 } から1			100	
		数学①	「数学I」 「数学I・数学A」 } から1			100	
		数学②	「数学II」「数学II・数学B」 「工業数理基礎」 「簿記・会計」「情報関係基礎」 } から1			100	
		理科①	「理科総合B」「生物I」 } から1			100	
		理科②	「理科総合A」「化学I」 } から1			100	
		理科③	「物理I」「地学I」 } から1			100	
	個別学力検査	小論文				300	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

・外国語で英語を選択された場合はリスニングを含む。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

「経済学科・公共マネジメント学科」の試験教科・科目は、200点満点科目（100点満点科目は2科目選択して200点満点とする）の得点の高いものから2つ採用し、そのうち得点の高いものを300点満点に換算し、次に高いものを200点満点として計500点満点とし、個別学力検査試験（小論文300点満点）と併せて800点満点とする。

「国際商学科」の試験教科・科目は、外国語を必須として300点満点に換算し、次に高い200点満点科目（100点満点科目は2科目選択して200点満点とする）を採用して計500点満点とし、個別学力検査試験（小論文300点満点）と併せて800点満点とする。

※ 外国語のうち英語の配点について

以下の①②のうち、高得点の方を外国語の得点とする。

①筆記試験とリスニングテストの合計点を200点満点に圧縮した得点

②筆記試験のみの得点

7 出願資格 次の1)と2)に該当する者とする。

1) 次のいずれかに該当する者及び平成23(2011)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

①高等学校等又は中等教育学校を卒業した者

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者

③外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者

⑤文部科学大臣の指定した者

⑥高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格し、平成23(2011)年3月31日までに満18歳に達する者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)

⑦その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2) 平成23年度大学入試センター試験を受験した者

8 合格発表 平成23(2011)年3月4日（金）午前10時

◆ 公立大学中期日程

- 1 募集人員 経済学科 83名 国際商学科 83名 公共マネジメント学科 27名
- 2 選抜期日 平成23(2011)年3月8日(火)
- 3 試験場 下関試験場・大阪試験場・広島試験場・高松試験場・福岡試験場・鹿児島試験場
- 4 出願期間 平成23(2011)年1月24日(月)～2月2日(水)(2月2日消印有効)
- 5 出願方法 書留速達による郵送
- 6 選抜方法 平成23年度大学入試センター試験及び個別学力検査

学科名	大学入試センター試験利用教科・科目名		大学入試センター試験・個別学力検査の配点等		配点合計		
	教科	科目名等					
経済学科・公共マネジメント学科	㉞	外国語 「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	から1	㉞200	600 ㉞㉟㊱㊲の中から 高得点のものを3つ 採用する	800	
	㉟	国語 「国語」		㉟200			
	㊱	地理歴史 「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	から1	100			㊱200
		公民 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」	から1	100			
	㊲	数学① 「数学I」 「数学I・数学A」	から1	100			㊲200
		数学② 「数学II」「数学II・数学B」 「工業数理基礎」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	から1	100			
	㊳	理科① 「理科総合B」「生物I」	から1	100			㊳200 ※3科目受験の場合は 高得点の2科目を 採用する
		理科② 「理科総合A」「化学I」	から1	100			
		理科③ 「物理I」「地学I」	から1	100			
	個別学力検査	英語I・英語II・ リーディング・ライティング					200

	教科	科目名等		配点等	合計		
国際商学科	㉞	外国語 「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	から1	㉞200	600 ㉞㉟のうち 1教科選択必須 ㉞㉟㊱㊲のうち 選択必須 で用いた教科 以外で高得点 のものを2つ 採用する	800	
	㉟	数学① 「数学I」 「数学I・数学A」	から1	100			㉟200 ㉞㉟の中から 高得点の 教科を採用 【選択必須】
		数学② 「数学II」「数学II・数学B」 「工業数理基礎」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	から1	100			
	㊱	国語 「国語」		㊱200			
	㊲	地理歴史 「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	から1	100			㊲200
		公民 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」	から1	100			
	㊳	理科① 「理科総合B」「生物I」	から1	100			㊳200 ※3科目受験の場合は 高得点の2科目を 採用する
		理科② 「理科総合A」「化学I」	から1	100			
		理科③ 「物理I」「地学I」	から1	100			
	個別学力検査	英語I・英語II・ リーディング・ライティング					200

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- ・外国語で英語を選択された場合はリスニングを含む。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

「経済学科・公共マネジメント学科」の試験教科・科目は、200点満点教科（100点満点科目は2科目採用して200点満点とする）の得点の高いものから3つ採用して計600点満点とし、個別学力検査試験（英語200点満点）と併せて800点満点とする。

「国際商学科」の試験教科・科目は、外国語または数学のどちらか1教科を選択必須として200点満点とし、それ以外で高得点の200点満点教科（100点満点科目は2科目採用して200点満点とする）を2つ採用して、計600点満点とし、個別学力検査試験（英語200点満点）と併せて800点満点とする。

※ 外国語のうち英語の配点について

以下の①②のうち、高得点の方を外国語の得点とする。

- ①筆記試験とリスニングテストの合計点を200点満点に圧縮した得点
- ②筆記試験のみの得点

7 出願資格 次の1)と2)に該当する者とする。

1) 次のいずれかに該当する者及び平成23(2011)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- ①高等学校等又は中等教育学校を卒業した者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格し、平成23(2011)年3月31日までに満18歳に達する者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
- ⑦その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2) 平成23年度大学入試センター試験を受験した者

8 合格発表 平成23(2011)年3月21日(月)午前10時

8 第3年次編入学選抜

- 1 募集人員 経済学科 10名 国際商学科 10名
 ※公共マネジメント学科は、平成23年度第3年次編入学選抜を実施致しません。
- 2 選抜期日 平成22(2010)年11月20日(土)
- 3 試験場 下関市立大学 下関市大学町二丁目1番1号
- 4 出願期間 平成22(2010)年10月21日(木)～10月28日(木)(午後5時必着)
- 5 出願方法 窓口(午前9時～午後5時、土・日曜日を除く)、又は書留速達による郵送
- 6 選抜方法 出願書類、小論文及び面接による総合評価
- 7 出願要件 次のいずれかに該当する者とする。
- ①学士の学位を有する者及び平成23(2011)年3月までに学位を取得見込みの者
 - ②短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成23(2011)年3月までに卒業見込みの者
 - ③修業年限4年以上の大学において、2年以上在学する者で、62単位以上を修得しているもの及び平成23(2011)年3月までに62単位以上を修得見込みのもの、又はかつて2年以上在学したことのある者で、大学において62単位以上を修得しているもの
 - ④外国において、学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者及び平成23(2011)年3月までに修了見込みの者
 - ⑤専修学校の専門課程のうち文部科学大臣が定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であること)を満たす課程を修了した者及び平成23(2011)年3月までに修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る)
 - ⑥その他本学において、上記①～⑤と同等であると認めたもの
- ※上記③の「平成23(2011)年3月までに62単位以上修得見込みのもの」が、編入学試験に合格した後にこれらの単位を修得できないことが確定した場合は、合格を取り消す。
- 8 合格発表 平成22(2010)年11月29日(月) 午前10時

9 入学時納入金について

		推薦入試・特別選抜・一般選抜	外国人留学生選抜	第3年次編入学選抜
入学金		282,000円 (市内に住所を有する者141,000円)	282,000円	141,000円 (市内に住所を有する者70,500円)
授業料		267,900円 (年額535,800円のうち前期分)	267,900円 (年額535,800円のうち前期分)	267,900円 (年額535,800円のうち前期分)
諸納金	学会費	9,000円 (入会金を含む)	9,000円 (入会金を含む)	5,000円 (入会金を含む)
	後援会費	52,000円		26,000円
	学友会費	17,000円 (入会金を含む)	17,000円 (入会金を含む)	9,000円 (入会金を含む)
	同窓会費	20,000円	20,000円	20,000円
	学生教育研究 災害障害保険料	2,650円	2,650円	1,400円
合計	650,550円 (市内に住所を有する者509,550円)	598,550円 (入学金と授業料については、 半額減免制度があります。)	470,300円 (市内に住所を有する者399,800円)	

- ※ 入学時納入金については、改定されることがあります。
- ※ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料となります。
- ※ 納入された入学金は返還しません。ただし、諸納金については返還いたします。
- ※ 「市内に住所を有する者」とは、本人又はその配偶者若しくは親(実父母・養父母)が平成22(2010)年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者であり、その認定は住民票等によって行います。

10 平成 23(2011)年度学生募集要項の請求方法

募集内容の詳細は、募集要項で必ず確認してください。募集要項の取り寄せ方法は以下のとおりです。

1 来学される場合 (入試班窓口で配付)



〔請求及び問い合わせ先〕 〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号 下関市立大学入試班
 TEL (083) 252-0289 FAX (083) 252-8099
 E-mail:nyugaku@shimonoseki-cu.ac.jp (問い合わせのみ)

2 大学ホームページから請求される場合

大学のホームページからテレメールを利用して資料請求ができます。
 詳しくは本学のホームページ (<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>) の「入試情報」をご覧ください。

3 テレメールで請求される場合 (インターネット・自動音声応答電話)

①下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・携帯電話)	http://telemail.jp パソコン・携帯電話各社共通のアドレスです。	QRコード ※携帯電話で読み取り、アクセスした場合は、資料請求番号の入力は不要です。	
自動音声応答 電話	IP電話 050-8601-0101 ※IP電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約11円です。	 テレメール	

②希望する資料請求番号(6桁)を入力またはプッシュしてください。

(大学案内)	5 6 6 4 5 2	(募集要項)	5 8 6 4 5 2
(募集要項+大学案内)	5 4 6 5 5 2	※第3年次編入学生募集要項につきましては テレメールでのご請求はできません。	

③あとはガイダンスに従って登録してください。

①②に関する注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ・受付から2～3日程で送付されます。ただし、郵送開始日までのご請求は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉郵送します。その日以降は随時発送対象となります。 ・一度ご利用になられた暗証番号(4桁)は必ず控えておいてください。お問い合わせや送料のお支払いの際に必要な場合があります。また、テレメールを繰り返しご利用いただく時にも便利です。 ・送料は、お届けした資料に同封されている支払方法に従いお支払いください。 ・電話によるご請求の場合、住所、名前の登録時は、ゆっくりはっきりお話しください。登録された音声の不鮮明な場合は到着まで時間がかかる場合があります。

4 郵便局で請求される場合 (10月より案内開始)

郵便局(普通局、特定局)に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項(願書)請求申込書」(郵便局用願書請求カタログ)に必要な事項を記入の上、送料と払込手数料120円を添えて、最寄りの郵便局の窓口で申し込んでください。受付から1週間程度で送付されます。なお、請求申込書は高等学校で入手できる場合もあります。

2、3、4による請求方法についての問い合わせは テレメールカスタマーセンター 電話050-8601-0102 (9:30~18:00) まで

5 その他

進研アド発行の雑誌『進研プレス』による請求方法もあります。